

6. 熱中症対策普及団体

事例1. NPO法人による取組事例

以下の事業を“3本柱”として位置づけて活動する

- 「涼みどころ」の設置
- 「熱中症対策研修会」の開催
- 情報の配信

- 「熱中症対策研修会」の開催(約2時間)

内 容 :

- 第1部 **熱中症の発生・救急状況、対処方法** (講師:消防署職員)
救急出動件数、搬送者数、対応の体験談、実際の対応方法など
- 第2部 **熱中症予防のポイント** (講師:保健師)
日頃の行動の注意点や心がけなど
- 第3部 **気候変動の現状** (講師:環境課職員)
地方公共団体が定めた「気候変動適応計画」をもとに気候変動の現状について説明
- 第4部 **熱中症対策普及団体の事業** (講師:熱中症対策普及団体職員)
事業内容の説明、協力をお願い

対象者 :

福祉施設職員、民生委員・児童委員、涼みどころ担当者、その他関心のある方

- 情報の配信

チラシデータの配信、熱中症対策方法の配信など